

～維新の会との関係について～

市長は維新の会の顧問を務めておられますが、なぜ維新の会に入られたのですか。どういったビジョンに賛同されて入ったのかをお聞かせいただきたいと思います。

我々から見ると、この1年の市長の活動や今回の施政方針を見ても、維新の会との共通性や親和性がほとんど感じられません。今回の施政方針を見ても、先日維新の会が発表した維新八策とも整合性を感じません。

私事ですが、私も吹田新選会という地域政党の看板で選挙に通していただいたので、日ごろ先輩から新選会の看板に恥じるような言動は慎み、政策の方向性を考えて提案しろと指導を受けています。

もし、市長と維新の会の方向性が違うのであれば、維新の会をおやめになったほうが、市民や我々議会にとってもわかりやすいですし、市長御自身のためでもあるかと思うのですが、この点はいかがでしょうか。市長が維新の会と理念やビジョンを共有しているのかどうか、今後も維新の会のメンバーとして市長をやっていかれるのかどうか、お聞かせいただきたいと思います。

(井上哲也市長)

大阪維新の会についてでございますが、私自身が同会を創設した一人であります。後で賛同して加わったということではございません。

現在は、同会の顧問である以前に、吹田市の首長としての立場を最優先に市政の執行に当たっているところであります。

(再質問)

市長が維新の会の創設メンバーということも十分理解しております。当時の方向性を、今も継続されているのでしょうか。当初の思いと今の維新の会の政策についての違い、あるいは同じであるならば同じでも構いません。しかし、その維新の会の政策を吹田市政にも実行していかないというのであれば、維新の会という言葉に市民は期待して投票したと思いますので、その点についての明確な説明も求めます。

(井上哲也市長)

大阪維新の会の関係についてであります。当初は、大阪維新の会設立当時は、WTCへ移転、大阪府庁の移転に賛成、そして大阪都構想に賛成の者が集った大阪維新の会でございます。そのことについては、全く変わっておりません。

吹田市の市政運営について、大阪維新の会と変わっているところがあれば御指摘をいただきたいんですが、私自身は大阪維新の会から、あなたは変わってるという御指摘を受けていませんので。ただ、やっぱり吹田市長としての立場は、市長としての立場でこれから

も優先的に取り組むということも、先ほど御答弁をさせていただきました。

(再々質問)

維新の会との関連ですが、大阪都構想に賛成ということで維新の会を立ち上げられたということなんですけども、市長の答弁で、吹田市は大阪都構想に入らないという御答弁をいただいたと思います。あるいは言うていないのであれば、その点について吹田市は大阪都に入るべきか否か、見解をお聞かせ願いたいと思います。

(井上哲也市長)

大阪維新の会の大阪都構想に吹田市が入らない、という御質問をいただいたんですが、私は決してそんな答弁をさせていただいたことはありません。吹田市が吹田区になるかどうかという御質問をいただいたときには、吹田市は吹田区になる必要はございませんと。大阪維新の会の大阪都構想の大阪市以外の衛星都市は、30万をモデル都市とする、中核市並みの権限を渡すということでございますので、吹田市はまさに35万市でありますから、そのモデル都市ということであれば、区になる必要はないという答弁をずっと申し上げてきましたので、以上、よろしく願いいたします。